

紙コップ・PETカップの結露比較

廃プラスチック削減の取り組みとして、**アイスドリンクに紙コップを使用**される事が増えてきました。ただ、アイスドリンクに使用するには、「**結露**」を考慮しないといけません。カップ表面に結露が付着すると、紙コップが結露を吸収して

カップの強度が弱くなります。短時間で飲み終わる場合にはそれほど問題はありませんが、結露が大量に付着する状況で長時間放置すれば紙がより多くの結露を吸収し使用に耐えられなくなってしまいます。

そこで今回、**2種類のカップ**を使用して**結露の状況**を調べました。

(実施日:2022年7月1日(金) 天気:晴れ☀ 実施場所:屋外日陰 最高気温:37℃)

	PLAバガスダブルウォールカップ 12oz ホワイト		PLAバガスダブルウォールカップ 12oz ナチュラル		TAPS 92-420L リサイクルPETカップ	
	水滴	水温(°C)	水滴	水温(°C)	水滴	水温(°C)
5分	無	8	無	9	有	10
10分	無	6	無	7	有	9
20分	有	8	有	9	有	13
30分	有	8	有	9	有	17

備考

カップ上部:結露少
カップ下部:結露多
貼り合わせ部分に結露が出やすい



カップ下部

カップ上部:結露少
カップ下部:結露多



カップ下部

全面に結露多



検証結果

PETカップに比べてダブルウォールカップの方が表面の結露を吸収し弱くなる事が想定されましたが、使用してみると思っていたより強度は下がりませんでした。

カップ内の液体温度はダブルウォールカップの方が保冷性がよく、温度が上がりづらい結果となりました。

30分程度であれば、問題なくご使用いただけるかと思いますが、長時間のご利用を想定される場合は、PETカップの方が強度面では優れていると思われます。